

緒 言

昨年の2023年（令和5）は5月に新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類に引き下げられたことにより、社会生活の諸行事が徐々に新型コロナウイルス流行以前のように復活する兆しが見えてきました。

別府大学アジア歴史文化研究所でも、共催する行事を以下のようにおこなうことができました。

① 史学・文化財学科創立60周年記念展示

共催：別府大学アジア歴史文化研究所

日程：令和5年10月6日（金）～10月25日（水）

場所：18号館（佐藤義詮記念館）2階ギャラリーホール

② 史学研究会大会（史学・文化財学科創立60周年記念大会）

共催：別府大学アジア歴史文化研究所

日時：令和5年11月11日（土）13時～16時30分

場所：32号館500番教室

記念講演① 飯沼賢司特任教授（前学長）「史学科・文化財学科誕生物語－博物館と共に」

記念講演② 山本晴樹名誉教授「史学・文化財学科の60年と国際学術交流－日仏共同研究を中心に－」

上記の「史学・文化財学科創立60周年記念展示」の準備段階では、別府大学アジア歴史文化研究所の運営委員の飯坂晃治教授（史学・文化財学科）に多大な御尽力をいただきまして、史学・文化財学科の歴代教員の在任期間などの調査をしていただきました。飯坂教授には上記以外に、共催ではありませんが、令和5年11月15日（水）～12月2日（土）に18号館（佐藤義詮記念館）2階ギャラリーホールで開催された「別府大学とフランスの交流展」でも御尽力をいただきました。

また、上記の「史学研究会大会」では別府大学アジア歴史文化研究所の運営委員の宮崎聖明教授（史学・文化財学科）に当日の司会を務めていただきました。準備段階では別府大学アジア歴史文化研究所の運営委員の玉川剛司准教授（史学・文化財学科）に多大な御尽力をいただきました。

上記の運営委員の先生方には感謝致しますと共に、本年（2024年）もこうした形で別府大学アジア歴史文化研究所としての活動を続けていくことができれば、と考えております。

最後に悲しい御報告ですが、別府大学アジア歴史文化研究所の前所長であった田村憲美先生（別府大学名誉教授）が、令和5年9月17日に不慮の交通事故により御逝去されました。これまで別府大学及び同大学院に田村先生よりいただきました学恩に深く感謝致しますと共に、御冥福をお祈り致します。

2024年（令和6）2月

別府大学アジア歴史文化研究所長

白 峰 旬



飯沼賢司特任教授（前学長）
史学・文化財学科創立 60 周年記念講演 ①



山本晴樹名誉教授
史学・文化財学科創立 60 周年記念講演 ②



史学・文化財学科創立 60 周年記念展示



史学・文化財学科創立 60 周年記念展示